



Start at the source.

Global Development and Humanitarian Aid:

The International Federation of Red Cross and I

Gale の新しいアーカイブシリーズ「グローバルな開発と人道支援」の第1集は、国際赤十字・赤新月社連盟(International Federation of Red Cross and Red Crescent Societies, IFRC)に焦点を当て、ジュネーヴの連盟本部の文書館が所蔵する文書群(約32万ページ)を電子化して提供します。IFRC は各国の赤十字社、赤新月社の国際連合体であり、1919年の創設以来(創設時の名称は League of Red Cross Societies)、戦争や災害時に各国赤十字社、赤新月社間の情報共有や人道支援活動の調整を担ってきました。その支援活動は、災害救援、医療、公衆衛生、食糧支援、離散家族の呼び寄せ等々、多方面に亘ります。

収録文書はIFRC の収蔵文書目録の中で中央登録アーカイブ(Central Registry Archives)と非登録アーカイブ(Non-Registry Archives)に収められるコレクションに加えて、定期刊行物の3つのコレクションで構成されています。中央登録アーカイブはIFRC の部局が送信・受信した書簡や報告書を集中管理したファイルで、創設時から1970年代まで運用されていました。非登録アーカイブは部局単位で保存した書簡や報告書で、中央登録アーカイブで保存されていない文書群を含みます。これらの文書は、紛争発生後の難民救援活動、自然災害後の救援活動、感染症発生後の公衆衛生・医療活動等、IFRC の広範囲に亘る活動を克明に記録します。また救援活動の記録に加えて、IFRC の会議、物資やボランティアの移動、戦争捕虜の人権保護、環境保護、軍縮に関する文書も収録されています。各国のIFRC 代表や救援関係者の活動も光が当てられます。対象地域は東アジア、太平洋地域、南アジア、中東からアフリカ、中南米、ヨーロッパまで、広範囲に及びます。IFRC 本部と各国赤十字社、赤新月社の内部文書を通じて、世界最大級の人道団体の知られざる歴史を浮き彫りにする画期的なデータベースです。



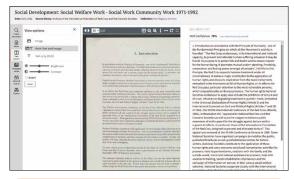
トップページ



一字一句をフルテキスト検索、検索語はハイライト表示



コレクションページではコレクション毎に文書一覧リストが 掲載され、文書名から各文書にハイパーリンクされています。



文書表示画面では手書き文書を含め、文書イメージと OCR/HTR テキストを左右見開きで表示することができます。

データベースの概要

- ◆収録文書:タイプ打ち原稿、手書き原稿、定期刊行物(いずれもフルテキスト検索に対応)
- ◆ 収録資料の期間:1919-1997 年
- ◆ 収録資料のページ数:約32万ページ
- ◆収録資料の言語:英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、ノルウェー語、 スウェーデン語、フィンランド語、ハンガリー語、ロシア語、日本語、韓国語、中国語ほか
- ◆ **原資料所蔵機関**:国際赤十字・赤新月社連盟
- ◆機能:ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDF ファイルのダウンロード、OCR/HTR テキストの表示・ダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google / Microsoft ログインとクラウド連携を実装

※収録文書の一部には著作権のために閲覧不可のページが含まれています。

Red Crescen tSocieties, 1919–1997 💢 GALE



収録コレクションと収録文書(例)

コレクション<中央登録アーカイブ Central Registry Archives >

連盟組織 1937-1984 年(League Organisation)【109 ファイル】

- ◆ 常設委員会
- ◆ 理事会
- ◆ 諮問委員会-書簡
- ♦ 諮問委員会-議事録

- ◆ 赤十字国際委員会との協力と 赤十字社連盟理事名リスト
- ◆ 事務局員
- ◆ 事務局

- ◆ 実行委員会
- ◆ 覚書
- 財務委員会
- ◆ 歴史文書

会議 1934-1974 年(Conferences) 【143 ファイル】

- ◆第3回汎米会議(リオデジャネイロ、1933-38)
- ◆ 第4回汎米会議(サンチアゴ、1937-41)
- ◆ 第 5 回汎米会議(カラカス、1944-51)
- ◆第6回汎米会議(メキシコシティ、1950-51)
- ◆ 第8回米州会議(ボゴタ、1966)
- ◆ 第9回米州会議(マナグア、1970-71)
- ◆ 青年赤十字会議(東京、1937)
- ◆ 青年赤十字会議(パリ、1937)
- ◆ 青年赤十字会議 (ハーグ、1950) ◆ 青年赤十字会議:米州セミナー(1966-67)
- ◆ 青年赤十字会議:世界評議会(1970-71)

- ◆ 国際輸血会議(第1-5回、第7-12回、1935-69)
- ◆ 医学会議とセミナー:精神科・神経科会議
 - (ジュネーヴ、ローザンヌ、1946)
- ◆ 医学会議とセミナー:国際熱帯医学・マラリア会議 (ワシントン、1947-48)
- ◆ 医学会議とセミナー:国際小児科会議(チューリッヒ、1950)
- ◆ 医学会議とセミナー:国際リューマチ会議(ジュネーヴ、1953)
- ◆ 医学会議とセミナー:国際産婦人科会議(ジュネーヴ、1953-54)
- ◆ 看護会議(1935-60)
- ◆ 国連会議−ユネスコ (1946-66)
- ◆国連会議─国際保健機関(1958-69)

使節団 1934-1977 年(Missions)【197 ファイル】

- ◆ 使節団:アナトール・ファーヴル(1945)
- ◆ 使節団:F.J. ロヨン(1945-46)
- ◆ 使節団:ウィルフレッド・ド・サントーバン (1948)
- ◆ 使節団:グンナー・エルステッド(1949-54)
- ◆ 使節団:ラルフ・ダドロー(1950-64)

- ◆ 使節団: フレッド・G・シゲリスト(1951-54)
- ◆ 使節団:リリー・ペチュニグ(1948-51, 1954-56, 1957-70)
- ◆ 使節団:アルフレッド・シュミット(1960-77)
- ◆ 使節団:モニク・エスナール (1967-77)

結核 1945-1950 年 (Tuberculosis) 【9 ファイル】

反結核キャンペーン<スイス、フランス、オランダ、アイルランド、ポーランド、米国、ニュージーランド>

性感染症 1935-1951 年(Venereal Diseases) 【2 ファイル】

性感染症対策の集中化<フランス>

流行病 1959-1962 年(Epidemic Diseases)【21 ファイル】

麻痺の大流行<モロッコ>

救援 1941-1967 年 (Relief) 【64 ファイル】

- ◆マルコム・デイヴィス (ユーゴスラヴィア、ルーマニア、ハンガリー、 ラトヴィア、リトアニア他) (1939-40)
- ◆ アルノル・ローホルト(ラトヴィア、リトアニア)(1939-49)
- ◆ レイモンド・シェーファー(シェーファーの書簡)(1940-1941)
- ◆ ウェイン・チャットフィールド テイラー(ポーランド総督府訪問報告書) (1939-40)
- ◆ ハウス (ポーランド) (1940)
- ◆ E.J. ロヨン (フランス) (1940)
- ◆ モーリス・レイン (フランス) (1940-44)
- ◆ H.W. リューグ (ポルトガル) (1940-41)
- ◆ ファーヴル(フィンランドとバルト海沿岸諸国)(1939-40)
- ◆ モーリス・レディ (中南米) (1942-46)
- ◆ ポール・モーン (ドイツ、オーストリア、ハンガリー、チェコスロバキア) (1946-48)
- ◆ ウィリアム・グレンジャー(占領下ドイツにおける米国赤十字)(1947-48)
- ◆ フェルホーフ (ドイツ) (1947-48)
- オパール・ホール (オーストリア) (1948)

- ◆ リュシル・ニュートン (ハンガリー) (1949)
- ◆ 戦後問題−フランス人看護師支援(1945)
- ◆ 戦後問題-ギリシア人看護師支援(1945-48)
- ◆戦後問題−ユーゴスラヴィア人看護師支援(1945-46)
- ◆ 戦後問題-ハンガリー人看護師支援(1945-67)
- ◆ 戦後問題−ポーランド人看護師支援(1945-47)
- ◆ 戦後問題-オーストリア人看護師支援(1945-51)
- ◆ 戦後問題-イタリア人看護師支援
- ◆ 戦後問題-オランダ人看護師支援
- ◆ 戦後問題-ベルギー人看護師支援
- ◆ 戦後問題-ルーマニア人看護師支援
- ◆ 戦後問題-ノルウェー人看護師支援
- ◆ 戦後問題-イギリス人看護師支援(1945-50)
- ◆ 戦後問題-フィリピン人看護師支援(1947-50)
- ◆ 戦後問題-伝染病(1941-46)
- ◆戦後問題−戦争捕虜の帰還(1944-45)
- ◆ 戦後問題-連合国救済復興機関(1944-47)

災害救援 1953-1959 年 (Disaster Relief) 【7 ファイル】

戦争(犠牲者支援)1936-1967 年(War (aid to victims of))【363 ファイル】

◆ ドイツの児童(1950-58)

◆ ソ連の児童(1949-52)

◆ ポーランド (1947-53, 1968)

◆ ポーランドの児童(1949-50)

◆ ユーゴスラビアの児童(1949-53)

◆ ルーマニアにおけるギリシア人(1955-57)

◆ チェコスロバキアにおけるギリシア人(1954-56)

◆ ヨーロッパにおけるポーランド人(1949-58)

◎武装紛争地域における民間人のための安全保障地帯

スペイン(1936-39)

◆ 中国 (1937-39)

◆ ポーランド (1939)

◎難民と貧窮者救援/医療/食糧/送還

- ◆ スペイン (1939-56)
- ◆ イタリア(1951-53)
- ◆ フランス (1939-46)
- ♦ ドイツ(1950-62)
- ◆ドイツにおける行方不明者調査(1945)
- ◆ チェコスロバキアにおけるドイツ人(1947-61)
- ◆ ポーランドにおけるドイツ人(1947)
- ◆ エチオピアにおけるドイツ難民(1950-51)
- ◆ チェコスロバキア難民(1950-52)
- ◆ ハンガリー難民(1949-52)
- ◆ ハンガリー(1956-61)
- ◆ ハンガリー、オーストリア、フランス、 デンマーク (1956-60)
- ◆ ギリシア (1945-60)
- ◆ ギリシアの児童(1948-54)
- ◆ ハンガリーにおけるギリシア人(1951-54)
- ◆ パレスチナ (1954-64) ◆ヨルダン(1954-70)
 - ◆ レバノン (1958-63)

◆ シリア (1945-48)

◆ 近東(1967)

- ◆ イラン (1953-55)
- ◆ イラク (1958-67)
- ◆アルジェリア (1957-62)

- ◆ チュニジア (1952-61) ◆ ナイジェリア (1966-70)
- ◆ スーダン (1968-73)
- ◆ ローデシア (1967)
- ◆ コンゴ (1960-64)
- ◆ ウガンダ (1964-67)
- ◆ エチオピア (1961-67)
- ◆ インド・パキスタン (1966-73)
- ◆ベトナム (1961-67)
- ◆ ラオス(1959-67)
- ◆ インドシナ (1947-55)
- ◆ インドネシア(1947-62) ▲ 申申録 (1997 (2)
- ◆朝鮮 (1950-68)
- ◆中国(1937-53)
- ◆ チベット (1958-67)

- 民間の戦争犠牲者支援:中国(1937)
- ◎ 民間の戦争犠牲者支援:スペイン (1938-39)
- ◎ 戦争捕虜
- ◆ フランス (1940-47)
- ◆ イタリア(1940-45)
- ◆ スペイン (1940-50)
- ♦ ドイツ人(1946-61)
- ◆ オーストリア人(1946-48)
- ◆ ギリシア人(1946-56)
- ◆ ポーランド人(1947)
- ◆ オーストリア人(1946-48)
- ◆ 日本人 (1949-56)
- ◆朝鮮(1950-55)

- ◆ソ連(1950-55)
- ◆ インドシナ (1954)
- ◆ エジプト (1956-57)

◎ 外国の民間人(と戦争捕虜)の強制収容と本国送還

- ◆ ソ連(1949-60)
- ◆ ギリシア人(1950,1956)
- ◆ 日本人(1950-58)

- ◆朝鮮(1952-58)
- ◆ 日本における朝鮮人(1965-67)
- ◆ 日本における中国人(1953)
- ◆中国(1955-65)
- ◆ タイにおけるベトナム人(1959-61)

◎ 化学戦:禁止条約に関する提案(1935-62)

◎ 原子爆弾と放射線からの民間人の保護:放射線事故における緊急支援(1957-66)

コレクション<非登録アーカイブ Non-Registry Archives >

赤十字社の歴史 1800-1920 年(History of the Red Cross Societies) 【2 ファイル】

各国赤十字社の歴史に関する文書。

救援速報 1946-1983 年(Relief Bulletins)【80 ファイル】

- ◆『統合救援速報(Coordinated Relief Bulletin)』(1946 年 7 月号~ 1951 年 12 月号)
- ◆『救援局回状(Relief Bureau Circular)』(第 10 号(1954)~第 922 号(1983))

救援活動プロジェクト 1972-1984 年(Relief Operations Projects)【86 ファイル】

- ◆ アジア太平洋 <日本、韓国、北朝鮮、モンゴル、台湾、インド、ネパール、 スリランカ、モルディブ、タイ、ラオス、ベトナム、カンボジア、マレーシア、インドネシア、フィリピン、パプア ニューギニア、ソロモン諸島、トンガ、サモア、バヌアツ>
- ◆アフリカくモーリタニア、リベリア、ルワンダ、ガーナ、カメルーン、 ナイジェリア、中央アフリカ、ガンビア、コンゴ、ガボン、セネガル、 ベニン、ニジェール、マリ、カーポヴェルデ、ブルキナファソ、 サントメ・プリンシペ、マダガスカル、コモロ>

テーマ別活動ファイル 1902-1994 年(Thematic Operations Files)【1,138 ファイル】

○ 支援 (Assistance)

- 国際赤十字社合同救援委員会 (International Red Cross Joint Relief Commission)
- ◆『ギリシアにおける衣料品の輸送 1941-1942 年』(1942)
- ◆『ギリシアにおける配給と衣類の輸送 1941-1942 年』(1942)
- ◆『欧州諸国における食糧需要-ギリシア』(1944)
- ◆『国際赤十字合同救援委員会の活動 1943年 -1946年 改訂版』(1943-46) (1941年から1945年までに合同救援委員会が発行した刊行物の目録を含む)
- ◆『ヨーロッパ諸国の食糧配給量の不足』(1944)
- ◆『必須食糧品の保存と長期保存』(1945)
- ◆『ヨーロッパの脂肪供給』(1945)

- ◆『オランダにおける医薬品と食糧品の輸送と配給』(1943-44)
- ◆『南アフリカの対ヨーロッパ救援』(1947)
- ◆『ユーゴスラビアにおける食糧品、衣料、医薬品の輸送 1941 年から 1944年』(1944)
- ◆『フランスにおける食糧品と衣料の輸送 1941-1943 年』(1943)
- ◆『フランスにおける食糧品と衣料の輸送 1944 年』(1944)
- ◆『ベルギーにおける食糧品と衣料の輸送 1943 年』(1943-44)
- ◆『国際赤十字合同救援委員会報告 1941-1946 年』(1948)

- ◆『細菌感染のスルファニルアミドによる治療』(1945)
- ◆『チフスと周期性発熱との闘い』(1942)
- ◆『ビタミンの栄養的・薬用価値』(1943)
- ◆『戦後再建のためのスイスの救援行動』(1944)
- 救援活動 (Relief Operations)
- ◆『赤十字社連盟 1919-1929 年』
- ◆『戦後ヨーロッパ救援のための1946年のアイルランドによる贈与』(1950)
- ◎ 対外コミュニケーション (Communication)
- 情報 (Information) (1949-90)
- ◆『米国赤十字社の紹介と Q&A』(1951-1971)
- ◆『米国赤十字社編集者用便覧』(1962-1968)
- ◆『統合救援速報(Coordinated Relief Bulletin)第 22-46 号』 (赤十字社連盟編) (1948-50)
- マスメディア (Mass Media) (1958-91)
- 広報とパブリシティ(Public Relations and Publicity)(1920-79)
- 災害への備え (Disaster Preparedness)
- ◆『災害防止シンポジウム提出論文集』(エチオピア赤十字協会)(1985)

の役割』(1944)

◆『エチオピア旱魃救援プログラム策定と予算に関する報告』(1988)

議事録』(1953)

- 災害救援 (Disaster Relief)
- ◆『戦争と災害時における救援活動の構築と看護師と補助ボランティア の役割』(1937年パリ専門家会議報告)(1937)
- ◆『災害救援の調整:第4回汎米赤十字会議(1941年、リマ)で設置 された米州赤十字委員会のための報告』(1940-41)
- 災害研究、国際救援連合(Disaster Studies IRU)
- ◆『災害に対する国際連合に向けて:シラオロ計画:国際災害救済連合 の歴史と文書』(1925)
- ◆『災害研究レビュー:国際救援研究速報』(1941-42)

- ◎災害
- 寄付 (Donations) (1961-1982)
- 旱魃 (Drought) (1949-1991)
- ◆ アジア太平洋<インド、インドネシア、韓国、フィジー>
- ◆中東<イエメン、トルコ、イラク、イラン、アフガニスタン>
- ◆ アフリカ<南アフリカ、ソマリア、エチオピア、ケニア、トーゴ、ニジェール、
- 地震 (Earthquake) (1923-1992)
- ◆アジア太平洋<日本、中国、モンゴル、フィリピン、インドネシア、</p> インド、パキスタン、トンガ>
- ◆中東<アフガニスタン、イラン、レバノン、トルコ、イエメン>
- ◆ アフリカ<リビア、アルジェリア、モロッコ、ギニア>

- チャド、スーダン、マリ、モーリタニア、セネガル、ブルキナファソ、 カーボヴェルデ、ガンビア、ナイジェリア、ジブチ>
- ◆ 南北アメリカ<ハイチ、パナマ、ペルー、ブラジル>
- ◆ヨーロッパ<ポルトガル、イタリア、ベルギー、アルメニア、ジョージア、 ユーゴスラビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、 ルーマニア、アルバニア、ギリシア、キプロス>
- ◆南北アメリカ<米国、メキシコ、エルサルバドル、グアテマラ、キューバ、</p> ニカラグア、ベネズエラ、コロンビア、エクアドル、ペルー、 チリ>

- 飢饉 (Famine) (1920-1985)
- ◆『ロシアの経済状態に関する国際連盟報告、特に 1921 年から 1922 年にかけての飢饉と農業の状態に関して』(1921-23)
- ◆『ロシアの飢饉に対する米国の医療・衛生救援 1921-1923 年』(ヘンリー・ビウキス) (1921-26)
- ◆『ロシアのために:国際赤十字委員会・赤十字連盟合同委員会主催会議議事録』(1921-26)
- 火災他 (Fire and Other) (1933-91)
- ◆『1990 年スカンジナビアンスター号火災事件報告』(1991)
- 洪水 (Flood) (1910-1983)
- ◆ アジア太平洋<日本、韓国、中国、インド、バングラデシュ、パキスタン、</p> ネパール、スリランカ、ミャンマー、タイ、ラオス、ベトナム、 マレーシア、インドネシア、フィリピン>
- ◆ 中東<トルコ、エジプト、ヨルダン、イラク、イラン、アフガニスタン>
- ◆ アフリカくモロッコ、アルジェリア、チュニジア、リビア、エジプト、ソマリア、 チャド、タンザニア、モザンビーク、スーダン>
- ハリケーン、サイクロン、台風(Hurricane, Cyclone, Typhoon) (1928-1987)
- ◆アジア太平洋<日本、韓国、インド、バングラデシュ、スリランカ、</p> パキスタン、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、サモア、 フィジー、トンガ、ソロモン諸島>
- ◆ 中東<オマーン>
- ◆ アフリカ<ナイジェリア、シエラレオネ、カーポヴェルデ、マダガスカル、 モーリシャス、レユニオン>

- ◆ヨーロッパ<フランス、イタリア、スペイン、ポルトガル、オランダ、ベル</p> ギー、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、ルーマニア、英国、 アイルランド、ユーゴスラビア>
- ◆南北アメリカ<米国、カナダ、パナマ、コスタリカ、ニカラグア、</p> ジャマイカ、ハイチ、コロンビア、ボリビア、アルゼンチン、 ブラジル、パラグアイ>
- ◆ ヨーロッパ<ドイツ、フランス、ポーランド、英国>
- ◆ 南北アメリカ<米国、カナダ、メキシコ、プエルトリコ、キューバ、バハマ、 ジャマイカ、ドミニカ国、ドミニカ共和国、アンティグア、
 - ハイチ、バルバドス、マルティニーク、トリニダード・トバゴ、 ニカラグア、グアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドル>

◆『統合救援速報(Coordinated Relief Bulletin)第6巻第1-12号』 (赤十字社連盟編)(1951)

◆『救援問題研究グループ第2回セッション(1953年、ジュネーヴ)

◆ エドモン・ド・ロンサール『戦後救援のために:赤十字と各国赤十字

◆『1945 年から 1949 年までのポーランドへの外国の篤志救援』(1949)

◆ G. オルーニー 『赤十字戦後救援の手引き』(1944)

- 追跡 (Tracing) (1916-86)
- ◆『赤十字戦争捕虜中央委員会クートの戦いの未確認戦争捕虜調査リスト』(1918)
- ◆ 『赤十字国際追跡局活動報告 1976 年』(1976)
- 火山噴火 (Volcanic Eruptions) (1906-86)
- ◎ 環境 (Environment)
- ◆ アジア太平洋<韓国、インド、バングラデシュ、タイ、マレーシア、 オーストラリア>
- ♦ 中東<レバノン>
- ◆ アフリカ<南アフリカ、トーゴ>

- ◆ヨーロッパ<英国、フランス、ベルギー、ドイツ、オーストリア、 スウェーデン、フィンランド、ポーランド、ルーマニア、 ブルガリア、ユーゴスラビア、スロベニア、セルビア、 アルバニア、クロアチア、コソボ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、 モンテネグロ、北マケドニア、モルドバ>
- ◆ 南北アメリカ<米国、カナダ、ペルー>

◎ 健康 (Health)

- 救急措置 (First Aid) (1914-85)
- ◆ 航空(1928-1939)<ポーランド、スウェーデン、フランス、ドイツ、 オーストラリア>
- ◆ 山岳救助(1966-1985)<レバノン、ノルウェー、スペイン>
- ♦ 労働安全衛生(1960) <米国>
- ◆ 鉱山労働者の安全衛生<ベルギー>
- 輸血 (Blood Transfusion) (1945-81)
- ◆ アジア太平洋<日本、インド、インドネシア、フィリピン>
- ◆ 中東<イスラエル>
- ◆ アフリカ<カメルーン>
- 疾病 (Diseases) (1908-93)
- ◆ 結核<ドイツ> (1908)
- ◆ チフス<ポーランド> (1919)
- ◆ インフルエンザ<米国> (1920)
- ◆ 結核<ポーランド、ユーゴスラヴィア>(1948-1977)
- ◆ マラリア<トルコ> (1949)
- ◆ハンセン病<インド、ザンビア、ウガンダ、キリバス>(1963-1975)
- 教育 (Education) (1925-85)
- ◆ アジア太平洋<韓国、パキスタン、ニュージーランド>
- ♦ 中東<レバノン>
- ◆ アフリカ<ブルンジ、ナイジェリア>
- 身体障害 (Physically Handicapped) (1943-88)
- ◆『障害者とコミュニティ:赤十字国際ワークショップ(1981年、オスロ)議事録サマリー』(1981)
- 精神障害 (Mentally Handicapped) (1971-90)
- 社会的障害 囚人 (Socially Handicapped Prisoners) (1975)
- 病院 (Hospitals) (1902-86)
- ◆ 一般文書 1931-1984 <エチオピア、コンゴ、ベルギー、スイス、英国、 オーストラリア>
- ◆ 一般文書<モロッコ>
- ◆ 移動病院<スイス、北朝鮮、韓国、マレーシア>
- ◆ 軍事病院<スウェーデン>
- ◆ 病院船<オランダ、ベトナム>
- 看護 (Nursing) (1963-82)
- ◆ アジア太平洋<フィリピン> ◆ 中東<シリア>
- プライマリーヘルスケア (Primary Health Care) (1971-78)
- ◆ アジア太平洋<中国、スリランカ、パキスタン>
- ◆ 中東<イエメン>
- ◆ アフリカ<エチオピア、ウガンダ>
- 栄養 (Nutrition) (1973-86)
- ◆ 中東<アフガニスタン>
- ◆アフリカくニジェール、チャド、マリ、セネガル、ブルキナファソ、 ナイジェリア、スーダン、ソマリア、モーリタニア>

- ◆蘇生(1963-1966) <米国>
- ◆ 道路の安全(1931-1977) <ポーランド、ドイツ、デンマーク、ベルギー、 イタリア、エストニア>
- ♦ 水の安全1966-1980 <ブルガリア、ドイツ、スペイン、米国、レバノン>
- ◆ ヨーロッパ<スペイン、ドイツ、スイス、ベルギー、ポーランド、ハンガリー>
- ◆ 南北アメリカ<カナダ>
- ◆ 麻疹<トルコ> (1965)
- ◆ コレラ<ソマリア、エチオピア> (1970-1985)
- ◆ 心血管疾患<ブルガリア> (1971)
- ◆ 肝炎<ルーマニア、ロシア> (1977-1980)
- ◆ 糖尿病<スペイン> (1981)
- ◆ エイズ<ドイツ> (1987)
- ◆ヨーロッパ<デンマーク、スウェーデン、ベルギー、ドイツ、スイス、チェコ、 アルバニア、ブルガリア>
- ◆ 南北アメリカ<米国、カナダ、キューバ、ウルグアイ、チリ>
- ◆ 図書館サービス連盟と国民協会<ベルギー、オランダ、スイス、英国、 アイルランド、ユーゴスラビア、インド>
- ◆ 病院と健康センター<スペイン、ポルトガル、イタリア、オランダ、ベルギー、</p> オーストリア、フランス、ニュージーランド、カナダ、 日本、韓国、タイ>
- ◆ヨーロッパ<英国、フランス、アルバニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、</p> セルビア、ブルガリア、ルーマニア、クロアチア、スロベニア、 コソボ、モルドバ、モンテネグロ、北マケドニア>
- ◆ ヨーロッパ<ロシア>
- ◆ 南北アメリカ<米国、エクアドル、コロンビア、チリ>
- ◆ 南北アメリカ<ハイチ>

- 公的コミュニティ、家族の健康 (Public Community Family Health) (1919-82)
- ◆ アジア太平洋<韓国、北朝鮮、スリランカ、ベトナム、オーストラリア>
- ◆ アフリカ<南アフリカ、コンゴ、ナイジェリア、アンゴラ、ベニン、トーゴ、 モーリタニア、チャド、中央アフリカ共和国>
- ◆ ヨーロッパくドイツ、ノルウェー、スイス、スペイン、ポーランド、チェコ、 ロシア>
- ◆ 南北アメリカ<米国、キューバ、コロンビア、ペルー、エクアドル>

- 船員 (Seamen) (1926-72)
- ◆『商船船員の健康に関するオスロ会議(1926年)報告』(1926)
- ◆『商船船員の健康と厚生に関する第2回会議(1929年、ジュネーヴ)議事録』(1929)
- ◆『船内の衛生と医療:医師が不在の船舶の航海士用手引き』(1933)
- アルコール中毒(Toxicomania Alcohol)(1961-89)
- ◆ アジア太平洋(フィリピン)
- ◆ 中東<カタール>
- ◆ アフリカ<エジプト>

- ◆ ヨーロッパ<スウェーデン、ノルウェー、アイスランド、ドイツ、フランス、 スペイン、イタリア、ハンガリー、セルビア>
- ◆ 南北アメリカ<米国、ウルグアイ、ブラジル>

- 労働者(Workers) (1940-85)
- 人権 (Human Rights)
- 囚人(Prisoners)(1966-89)くイラン、イラク、レバノン、ガーナ、モロッコ、ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、米国>
- 国外追放者 (Deportees) (1951) <ギリシア>
- 人質 (Hostages) (1979)
- 国際人道法と人権(International Humanitarian Law and Human Rights) (1949-92)
- ◆『ジュネーヴ条約の履行と周知』(第22回赤十字国際会議、テヘラン)(1973)
- ◆『国際人道法研究所主催 難民法の現在の諸問題に関する円卓会議』(1978)
- 人種差別とマイノリティ (Racial Discrimination and Minorities) (1971-93)
- 拷問 (Torture) 1976-1988 年 (1971-85) <スウェーデン>
- ◎ 移民 (Migration)
- 会議とセミナー (Conferences and Seminars) (1955-86)
- 青年移民に関する国際協力セミナー (International Seminar of Cooperation on Migrant Youth) (1985)
- ◎ 平和 (Peace)
- 平和決議の分析、アンリ・デュナン研究所(Analysis of the Resolutions on Peace Henry Dunant Institute) (1971)
- 国際赤十字社連盟理事会 (1948-66)
- 赤十字と平和委員会 (Commission on the Red Cross and Peace) (1976-77)
- 赤十字と平和委員会会議 (Meetings of the Commission on the Red Cross and Peace) (1979-92)
- ノーベル平和賞 (Nobel Peace Prize) (1945-81)
- 赤十字と平和 (Red Cross and Peace) (1921-88)
- ◆ アジア太平洋<日本、マレーシア、インド、オーストラリア>
- ◆ 中東<トルコ、アフガニスタン>
- ◆ アフリカ<南アフリカ>

- ◆ ヨーロッパくドイツ、フランス、イタリア、デンマーク、ノルウェー、 スウェーデン、フィンランド、チェコスロバキア、ハンガリー、 ルーマニア、ブルガリア、ユーゴスラビア、ロシア>
- ◆ 南北アメリカ<米国、メキシコ>
- 赤十字の決議 (Red Cross Resolutions) (1946-88)
- 第二回世界赤十字・赤新月社平和会議 1984 年ストックホルム (Second World Red Cross and Red Crescent Conference on Peace) (1984)
- 世界赤十字平和会議 1975 年ベオグラード (World Red Cross Conference on Peace) (1975)
- ◎ 年齢別・性別人口 (Population by Age and Sex)
- 児童 (Children) (1920-86)
- 高齢者 (Old People) (1963-84)
- 女性 (Women) (1975-93)
- 青少年(Youth)(1929-92)
- ◆ 赤十字青少年学校教育プログラム
- ◆ 青少年赤十字
- ◎ 難民 (Refugees)
- ◆ アジア太平洋<日本、朝鮮、ネパール、カシミール、インド、スリランカ、 東パキスタン、ミャンマー、インドシナ、パプアニューギニア>
- ◆中東<パレスチナ、アフガニスタン、イラン、トルコ>
- ◆ アフリカ<アルジェリア、アンゴラ、コンゴ、ブルンジ、チャド、スーダン、 エチオピア、ウガンダ、ルワンダ、ニジェール、ナイジェリア、 セネガル、ソマリア、トーゴ、ガーナ、マラウィ>
- ◆ 青少年赤十字国際友好
- ◆ 青少年赤十字国際会議
- ◆アフリカ難民に関するセミナーと会議(1979)関連文書
- ◆ヨーロッパ<ベルギー、ハンガリー、ブルガリア、ロシア、ギリシア>
- ◆ 西ドイツとオーストリアにおける難民に関するハノーバー会議(1951) 関連文書
- ◆ 南北アメリカ<ホンジュラス>

○ 社会開発 (Social Development)

- コミュニティ福祉セミナー・学会 (Community Welfare Seminars and Institutes) (1973-85)
- ◆ コミュニティ福祉に関するアジア赤十字学会(1973年、バンコク)関連文書
- コミュニティワーク、農村と都市 (Community Work Rural Urban) (1950-90)
- ◆ アジア太平洋<韓国、インド、ネパール、マレーシア、インドネシア、 フィリピン、オーストラリア、ニュージーランド>
- ◆ 中東<レバノン>
- ◆ ヨーロッパ<英国、ドイツ、イタリア、オランダ、ノルウェー、スウェーデン、 フィンランド、ユーゴスラビア>
- ◆ アフリカ<リビア、モロッコ、モーリタニア、ニジェール、ナイジェリア、 ケニア、ナミビア、南アフリカ、モーリシャス>
- ◆ 南北アメリカ<米国、カナダ、パナマ、コロンビア、ペルー、パラグアイ、 ウルグアイ、アルゼンチン>
- ソーシャルワーク、ソーシャルサービス、社会福祉 (Social Work, Services, Welfare) (1927-90)
- ◆ アジア太平洋<日本、韓国、中国、インド、バングラデシュ、タイ、 マレーシア、シンガポール、フィリピン、トンガ、 オーストラリア、ニュージーランド>
- ◆中東<レバノン、クウェート、バーレーン>
- ◆ ヨーロッパ<英国、アイルランド、フランス、ベルギー、ルクセンブルク、 オランダ、イタリア、モナコ、ドイツ、スイス、オーストリア、 スペイン、ポーランド、アイスランド、ノルウェー、デンマーク、
- スウェーデン、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア、 チェコスロバキア、ポーランド、ブルガリア、ユーゴスラビア、 ギリシア>
- ◆ アフリカ<モロッコ、カメルーン、ルワンダ、南アフリカ、トーゴ、 モーリシャス>
- ◆ 南北アメリカ<米国、カナダ、メキシコ、バハマ、パナマ、ボリビア、 ウルグアイ、チリ>

◎ 戦争 (War)

- 軍拡、核兵器、軍縮 (Arms Race, Atomic Weapons, Disarmament) (1952-83)
- 児童兵士 (Child Soldiers) (1991)
- 内戦 (Civil War) (1917-79)
- ◆ アジア太平洋<朝鮮、ベトナム、ラオス、カンボジア、バングラデシュ、 ベンガル>
- ◆ 中東<イラク、クルド>
- ◆ アフリカ<ナイジェリア、ビアフラ、アンゴラ、ブルンジ、エリトリア>
- 第一次大戦 (First World War) (1914-31)
- ◆ヨーロッパく英国、ベルギー、フランス、スイス、イタリア、ドイツ、 デンマーク、リトアニア、スウェーデン、セルビア、ギリシア>
- 第二次大戦 (Second World War) (1921-81)
- ◆強制収容所<オランダ、ベルギー、ドイツ、ユーゴスラビア、ポーランド、 オーストラリア>
- ◆『アウシュヴィッツ強制収容所』(1963)
- ◆『マイダネク強制収容所』(1964)

- ◆ ヨーロッパ<フィンランド、ソ連、ポルトガル、スペイン>
- ◆ 南北アメリカ<キューバ、ホンジュラス、エルサルバドル、ボリビア、 パラグアイ>
- ◆ 南北アメリカ<カナダ、キューバ>
- ◆ 各国の赤十字社<日本、オーストラリア、英国、フランス、ベルギー、 オランダ、スイス、イタリア、ポーランド、フィンランド、 ギリシア、ユーゴスラビア、ルーマニア>
- ◆ 戦後の行動
- ◆ 戦後ドイツ占領区域
- ◆ アメリカ合衆国
- 中東紛争 (Middle East Conflict) (1948-76) <ヨルダン、パレスチナ、シリア、レバノン、イスラエル>
- 国際紛争 (International Conflict) (1923-71)
- ◆ ギリシア・トルコ戦争
- ◆ イタリアのエチオピア侵攻
- 戦争捕虜 (Prisoners of War) (1918-74)
- ◆ アジア太平洋<日本、韓国、北朝鮮、中国、インド、パキスタン>
- ◆ ヨーロッパ<英国、フランス、イタリア、バチカン、ベルギー、オーストリア、 ギリシア、キプロス、ルーマニア、ロシア>
- ◆ 日中戦争
- ◆ 中東紛争<ヨルダン、シリア、ヨルダン川西岸、レバノン>
- ◆ アフリカ<ガーナ>
- ◆ 南北アメリカ<カナダ、エルサルバドル、ホンジュラス>

赤十字社・赤新月社連盟逐次刊行物(Bulletin of the League of Red Cross and Red Crescent Societies and Variant Titles)

- ♦ Bulletin of the League of Red Cross Societies (1919-1921)
- ◆ Information Circulars and Supplements (1921-24)
- ◆ Information Bulletin (1925-30)
- Review and Information Bulletin (1931-32)
- ◆ League of Red Cross Societies Monthly Bulletin (1933-39)
- ◆ League of Red Cross Societies Bulletin (1939-46)
- ♦ Monthly Report of the Secretariat of the League (1947-58)
- ♦ Monthly News and Report (1959-63)
- ◆ Panorama (1963-84)



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける無料トライアルをご提供しております。 商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社までお願いします。

Tel: 03-3511-4390 E-mail: GaleJapan@cengage.com URL: www.gale.com/jp